

# 恋人の聖地観光交流大賞 飛騨大鍾乳洞が交流賞

## ♡形モニュメント評価

第4回恋人の聖地観光交流大賞2018の授賞式が、東京都港区の青山セントグレース大聖堂であり、「飛騨大鍾乳洞」（高山市）が観光交流賞を受賞した。聖地認定を記念してハート形にくりぬいたモニュメントの設置、鍾乳洞トンネルを7色の発光ダイオード（LED）ライトで演出するなどロマンティックな環境づくりが評価された。

（根尾文悟）



観光交流賞は、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が認定する「恋人の聖地」を活用した地域活性化や観光客増加の取り組みを表彰。全国224カ所の「恋人の聖地」のうち71件の応募があり、10件が選定された。

授賞式で、賞状を受け取った飛騨大鍾乳洞観光の中萩久夫社長は「若いカップルが多く訪れ、記憶に残る施設にしたい。今後は婚活イベントも企画したい」と話した。式には、平昌冬季

賞状を受け取る飛騨大鍾乳洞観光の中萩久夫社長（中央）＝東京都港区、青山セントグレース大聖堂

五輪スピードスケート女子金メダリストの高木菜那選手やタレントの菊地亜美さんらも出席した。

大賞は「ハートが出来る石橋」（熊本県美里町）が選ばれた。